

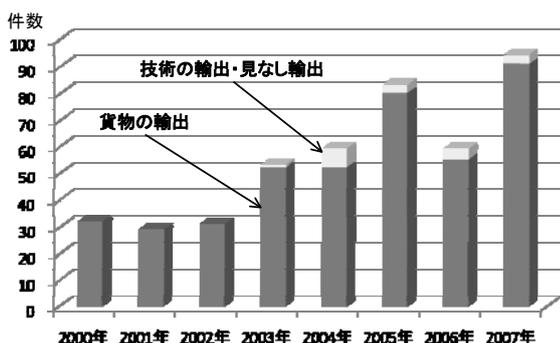
## 見なし輸出・技術移転及び 企業における輸出管理

2008年3月22日  
株式会社 東芝  
新留 二郎

## 本日の内容

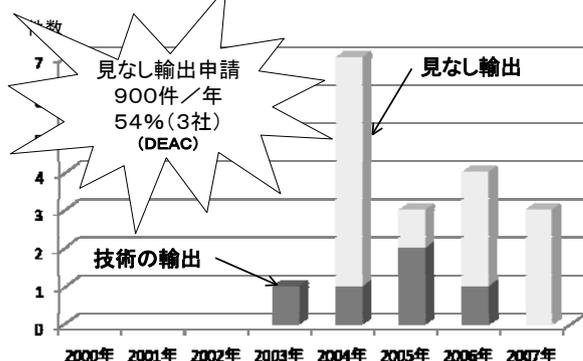
- 米国における技術輸出・見なし輸出違反
- 米国におけるスパイ法・経済スパイ法違反
- 機微度と規制強度のモデル化
- 企業における輸出管理(技術移転)
  - 東芝における輸出管理
  - 米国グループ会社における輸出管理
- 大学における輸出管理
- 修得技術による技術支援違反事例
- 最近の技術漏洩(特殊な事例)

### 米国輸出管理法(EAA)の違反件数 (CISTEC米国法制度調査WGデータの分析)

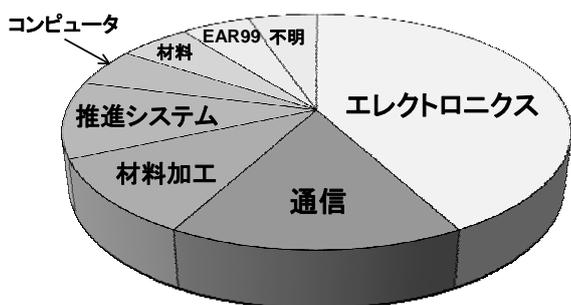


CISTEC:(財)安全保障貿易情報センター

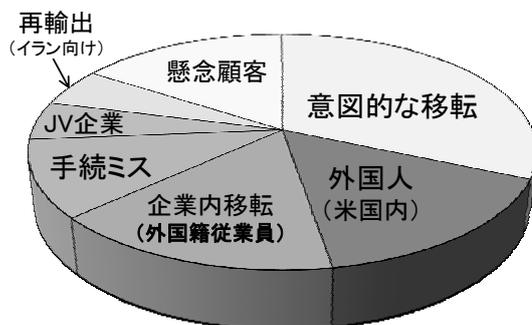
### 技術輸出・見なし輸出違反(EAA)



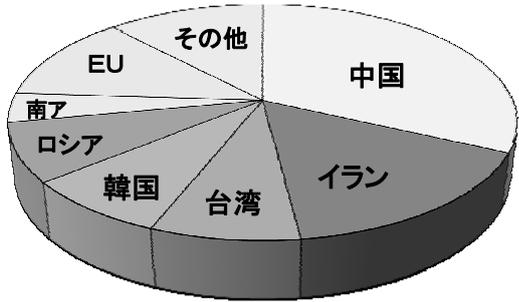
### 技術輸出・見なし輸出違反(技術分野)



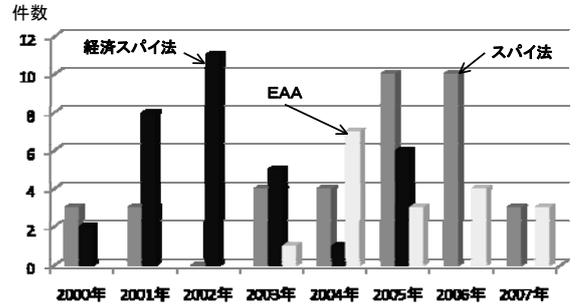
### 技術輸出・見なし輸出違反(タイプ)



### 技術輸出・見なし輸出違反(仕向け先)

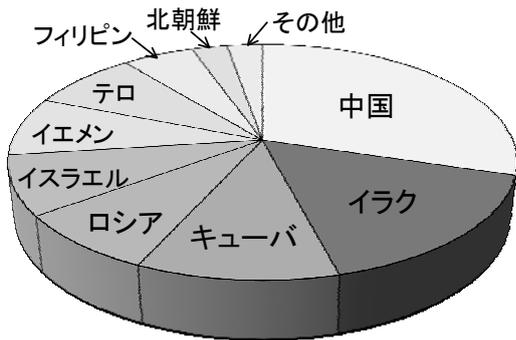


### スパイ法違反と技術移転(EAA)違反



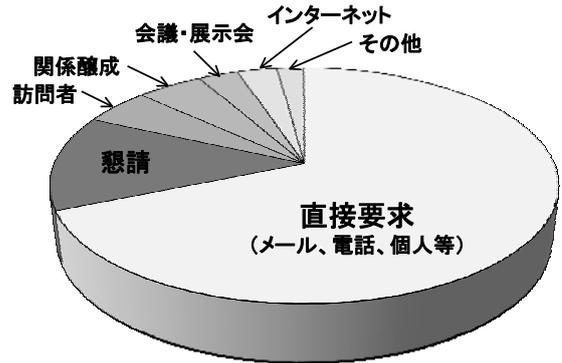
スパイ法(逮捕): 米下院司法委員会小委員会公聴会資料(2008年1月)  
 経済スパイ法(起訴): 司法省HP(2000年~2005年データ)

### スパイ法違反(機密情報の移転先)



### スパイ活動で用いられる方法

経済スパイに関する米議会への年次報告-2004より



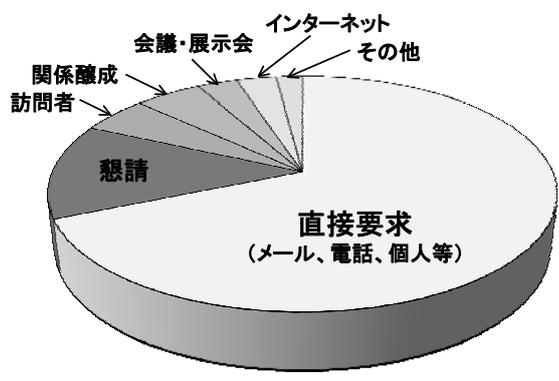
### 日本における事例(2005年10月)



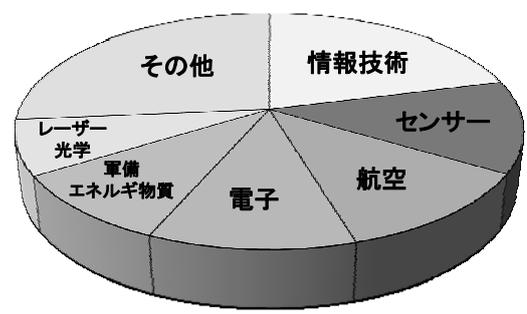
### 日本における事例(2005年10月)



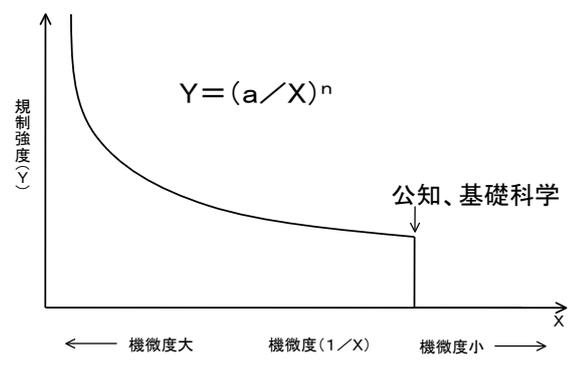
### スパイ活動で用いられる方法 経済スパイに関する米議会への年次報告-2004より



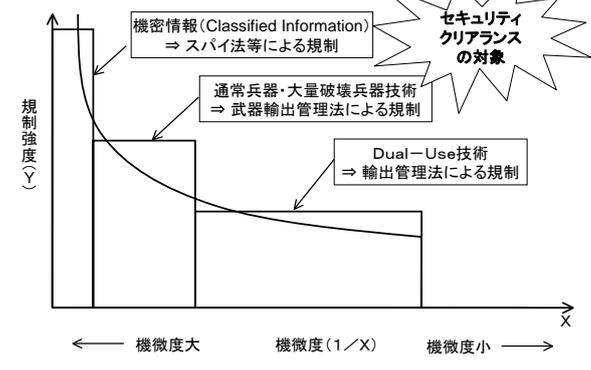
### スパイ活動の対象となった軍事技術 経済スパイに関する米議会への年次報告-2004より



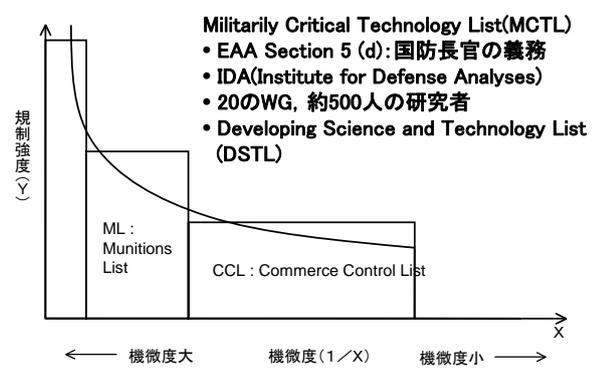
### 機微度と規制強度のモデル



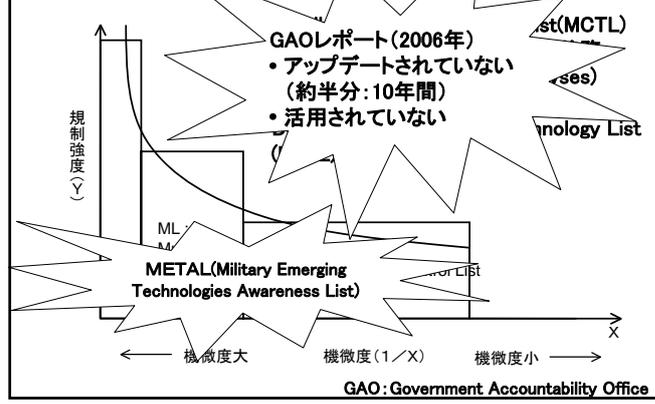
### 機微度と規制強度のモデル



### 米国における軍事技術・規制技術



### 米国における軍事技術 見制技術

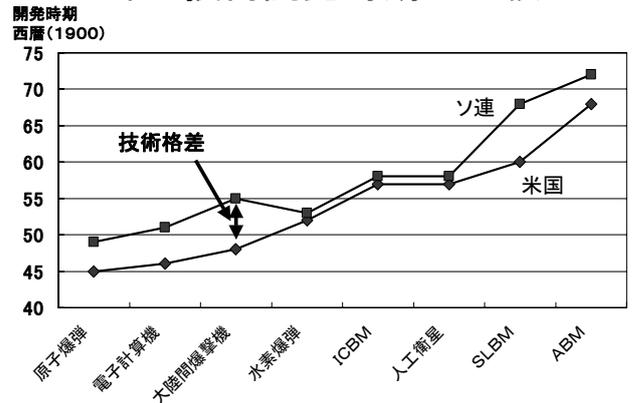


## 日本の先進技術

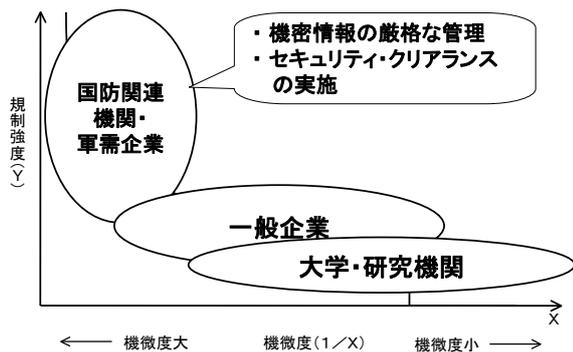
- 米DEACレポートより
  - バルク金属ガラス(Bulk Metallic Glass)
    - MCTL: 記載なし
    - DSTL: Unexplored Possibilities
  - 3次元光メモリー(3D Optical Memories)
  - 太陽エネルギー(Solar Energy)

DEAC: Deemed Export Advisory Commit

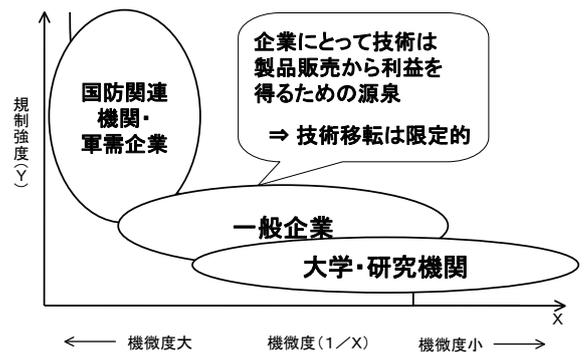
## 米ソ技術開発時期の比較



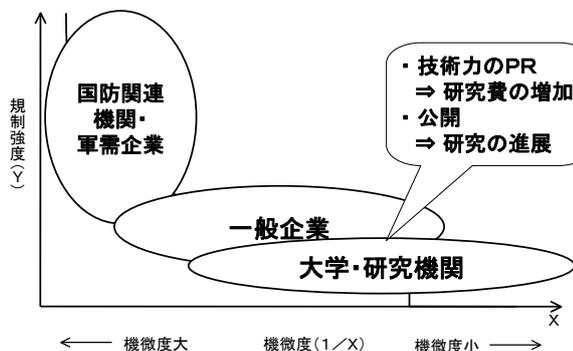
## 企業・研究機関・大学の分布



## 企業・研究機関・大学の分布



## 企業・研究機関・大学の分布



## 東芝における輸出管理・技術管理

- 法令遵守
  - 東芝輸出管理プログラム(外為法、米国法)等
- 技術管理(社内管理)
  - 技術流出防止指針(影響度、秘密区分)
  - 情報セキュリティー管理基本規定
  - 技術情報・知的財産権管理規定
  - 秘密技術情報管理規定
  - 社外発表規程(機密、知的財産、輸出管理等)

## 東芝における輸出管理(技術輸出)

- 統合型輸出管理プログラムの策定
  - 外為法に基づく管理
  - 米国輸出管理法に基づく管理
- 技術の輸出(提供)の視点
  - 輸出の定義 ⇒ 技術の非居住者・外国籍者への提供
  - 工場見学、研修生受入、展示会等の対応
- 基礎科学分野の技術:管理対象外 ⇒ 適用せず
- 先端技術開発(非リスト規制):量子暗号の例(今後の注意すべき技術:ナノ技術の応用)

## 米国の研究所における輸出管理(例)

- 輸出管理プログラム(米国法)の策定
- 採用時のスクリーニング(外国籍者、日本人)
  - 許可例外TSU適用可能技術:確約書取得
  - Non-Disclosure Agreements
- 技術移転に関する簡素化した管理方法
  - 技術のグループ分け(A:1国群、B国群)
  - 許可要否の確認チェックシート
  - ⇒ 輸出管理責任者&社外コンサルタント

TSU: Technology and Software - unrestricted

## 大学における輸出管理(提言)

- 機微技術、リスト規制技術の仕分け
  - 大学の技術的な財産(技術優位性)
  - 機微技術管理の仕組み(財産保護)
- 外部発表申請の仕組みの構築
  - 機微技術か?
  - 輸出管理の要否
- 輸出管理簡易チェックシートの採用
- 研究従事者のスクリーニングの仕組
- 技術管理・輸出管理の教育+組織

## 日米の大学における技術輸出管理 (リスト規制技術[公知・基礎科学分野でない])

- 米国の大学の場合
  - 外国研究者:見なし輸出管理(許可不要の場合が多い)
  - 海外研究者・企業との技術交換
    - 許可対象国&許可例外の適用不可
    - ⇒ 許可の取得
- 日本の大学の場合
  - 外国研究者:非居住者期間(6ヶ月)の輸出管理
  - 海外研究者・企業との技術交換
    - リスト規制技術 ⇒ 個別許可取得

## 修得技術による技術支援

- 米国輸出管理規則(§ 734.2の移転の定義)
  - The application to situations abroad of personal knowledge or technical experience acquired in the United States.
- イラン系米国人のイランにおける違反事例
  - パロベルデ原子力発電所16年間勤務(2006年8月退職)
  - イランからWebサイトにアクセス(ユーザ認証)
    - 原子力発電所のシミュレーション技術
    - 退社時:ユーザ認証抹消せず
  - 米国帰国時:逮捕+起訴

## 最近の技術漏洩(特殊な事例)

- 最近のスパイ活動の手段
  - ビジネスマン・研究者の電子機器(海外出張等)
    - ホテルへの侵入
    - 空港セキュリティチェック時
  - サイバーテロによる侵入
- 外注先からの漏洩
  - 翻訳会社従業員による漏洩(シンガポール)
  - ソフトウェアエンジニアによる漏洩(インド)

中国の武器装備科学研究・生産許可管理条例  
第三章:機密管理

- 国家機密に関する法令・規則の遵守
- 機密管理制度の確立
- 機密管理組織の設置及び機密管理職の任命
- 従業員との機密保持契約の締結、教育の実施
- 機密防護施設の設置
- コンピュータ・情報システムのセキュリティ措置
- 海外との交流・提携時の資料提供の事前許可
- 書類の保存システムの構築